

立正大淞南11年ぶり甲子園

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
立正大淞南	0	2	0	0	0	1	0	0	0	3
益田東	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0



益田東を破り3度目

高校野球 島根大会

第105回全国高校野球選手権記念島根大会最終日は26日、県立浜山公園野球場で決勝があり、立正大淞南が3―0で益田東を破り、2012年以来、11年ぶり3度目の夏の甲子園出場を決めた。

11年ぶり3度目の優勝を決め、喜ぶ立正大淞南の選手たち。県立浜山公園野球場

立正大淞南は二回、無死二、三塁から勝部友悠の犠飛で先制すると、さらに内野ゴロの間に1人が生還し、追加点を挙げた。六回には敵失で出塁した山下羅馬が勝部の左中間を破る適時三塁打で生還し、3点目を入れた。先発の山下、五回途中からマウンドに上がった日野勇吹は益田東打線を5安打に抑え、得点を与えなかった。

全国選手権大会は8月6日に甲子園球場で開幕する。



発行所
山陰中央新報社
松江市殿町383
郵便番号 690-8668
電話 総合案内 0852(32)3440



購読お申し込み
☎0120-49-2550

■受付時間
午前9時30分
～午後5時30分
日曜、祝日、年末年始除く



山陰中央新報
デジタル



◆ 決勝までの戦績 ◆

- 2 回 戦
15―0 江津・浜田水産
（5回コールド）
- 3 回 戦
7―3 石見智翠館
準々決勝 6―3 開 星
準 決 勝 14―4 松江西
（5回コールド）